

01

関係機関と連携した市の見守り

地域包括支援センター

どんな支援があるの？

相談

高齢者の皆さんやその家族など介護に関する悩みや相談に対応します。

自立支援

介護予防サービスの利用や事業紹介など介護予防に向けた支援をします。

権利を守る

成年後見制度の紹介や、虐待の早期発見、消費者被害などに対応します。

連携した支援

ケアマネジャーなどの関係者や関係機関と連携し高齢者を支援します。

市では、高齢者に関する相談窓口として地域包括支援センターを設置しています。保健師、主任ケアマネジャー、社会福祉士が所属し、それぞれの専門性を活かして相互に連携し、相談や支援業務にあたります。電話や来所のほか、訪問による相談も行っています。まずは、お近くの窓口へ気軽に相談ください。

地域包括支援センターの詳細は、市ホームページ（右記）をご覧ください。



お近くの窓口で些細なことでも気軽に相談ください

小笠地域にお住まいの人

あかっち窓口

場所	家庭医療センター（あかっちクリニック内）（住所：赤土1055-1）
日時	平日午前8時15分～午後5時
電話	73-1818



菊川地域にお住まいの人

けやき窓口

場所	プラザけやき 1 階長寿介護課窓口（住所：半済1865）
日時	平日午前8時15分～午後5時 ※水曜日は午後7時まで
電話	37-1120



高齢者の皆さんが住み慣れた地域で安心して暮らし続けるための「見守り」を紹介します。
問 長寿介護課包括支援係
（プラザけやき内 ☎ 37-1120）

事前登録・QRコードシール配布事業とは？

市では、認知症により道に迷うなどの心配がある人を対象に、事前に名前や連絡先などを市の名簿に登録し、事前登録番号とQRコードが印刷されたシールを配布しています。このシールを衣服などに貼り付けた高齢者が道で困っているような場合は、優しく声をかけ、QRコードを読み取ってください。読み取ると、地域包括支援センターと菊川警察署の電話番号が表示されます（個人情報表示されません）。表示番号に連絡すると、関係機関による利用者の保護や家族への連絡が行われます。詳細は、市ホームページ（右記）をご覧ください。

※「QRコード」は（株）デンソーウェーブの登録商標です。



みんなも一緒に
見守ろう

見守りQRコードシール